平成２８年度

玉城町社会福祉協議会
事業報告書

（平成２８年４月１日～２９年３月３１日）

社会福祉法人　玉城町社会福祉協議会

目　　次

１．法人運営
（１）法人運営の経営体制の強化　・・・・・　3
（２）会員制度等の推進　・・・・・　6
（３）社会福祉協議会の役割や活動周知　・・・・・　7
（４）役員・職員等の資質向上研修の取り組み　・・・・・　7
（５）各種関係機関・団体との連携強化　・・・・・　8

２．地域福祉事業の推進
（１）身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくり（老人福祉活動事業）　・・・　11
（２）積極的に社会参加できる環境づくり（福祉育成・援助活動事業）　・・・・・　13
（３）ボランティア活動と福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）　・・・・・　15
（４）障がい者の自立と社会参加の促進（障がい児・者福祉活動事業）　・・・・・　21

３．相談・援助事業の推進
（１）福祉相談機能の充実強化　・・・・・　22
（２）低所得者世帯の生活安定事業　・・・・・　22
（３）福祉サービス利用に関する相談援助事業　・・・・・　22

４．受託事業の運営
（１）バス事業（研修バス・福祉バス・元気バス・すまいるバス）　・・・・・　23
（２）各種福祉団体事業の運営　・・・・・　24
（３）ＩＣＴふるさと元気事業の運営　・・・・・　24

５．募金活動の推進
（１）日本赤十字社募金と地域福祉活動　・・・・・　24
（２）共同募金と歳末助け合い活動　・・・・・　25
（３）災害義援への協力及び活動　・・・・・　25

６．在宅福祉事業の運営
（１）介護保険事業の推進と実績　・・・・・　25
（２）障害者支援事業の取り組みと実績　・・・・・　26
（３）移送サービス支援事業　・・・・・　26

７．地域住民からのニーズ事業実施
（１）シルバー人材センター事業　・・・・・　27

平成２８年度の事業報告

平成２８年度は、第２期「地域ふくし力向上計画」の２年次を進めてまいりました。玉城町に在住、在籍、在勤者で、町へ想いを寄せる全ての人を称した「たまき人（びと）」の登録はイベント等を通して増えてきており、これまでに約１６０名の方に登録を頂きました。今後もさらに呼びかけ共育しあえる玉城町を発信し活動を模索していきたいと考えています。

今年度の活動では、福祉協力校との連携事業として玉城中学校において出前講座を授業に取り込んで頂き、生徒が様々な福祉を学ぶ機会が増え、社協のコーディネート力を発揮できたほか、新たな事業として男性の集いの場を創生するため、元気ですたまき委員会において男性スタッフにも加わっていただきました。

継続的な事業のなかで、総合事業においては、対象者がなく開始には至りませんでしたがちょこっと有償ボランティアの利用回数は増加となりました。また、県の自立相談支援センターの相談員と共に生活困窮者に対して自立に向けた途切れのない支援を行いました。

本会のその他の事業を見ますと、社会福祉法の改正による法人改革において、定款などの全面改正など滞りなく終えることができ、次年度（平成２９年度）には理事の改選を行い新たな体制でスタートをきることになります。

また、在宅介護分野においては、業務改善の成果により順調な収益を見込むことができましたが、後半においては人材（人財）が不足する結果となり次年度への課題を残すこととなりました。

今後も、法人改革に努めるとともに、地域における公益的な活動に積極的に取り組み、地域福祉を大きく発展させていきたいと考えています。

１．法人運営

（１）法人運営の経営体制の強化

①役員会

	開催日	議　　題
第１回 理事9名 監事2名	10月31日	・社会福祉法人制度改革について 定款の一部改正について等 ・法人制度改革スケジュールについて
第２回 理事12名 監事2名	2月15日	・ 平成２８年度事業実績について ・ 平成２９年度事業計画及び予算編成について

②理事会

	開催日	議　　題
第１回 理事10名 監事2名	5月25日	報告第１号 評議員の選任について（継承） 議案第１号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会事業報告について 議案第２号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算について 議案第３号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算について 議案第４号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算について
第２回 理事11名 監事2名	11月28日	報告第２号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について 議案第５号 定款の一部改正について 議案第６号 職員給与規程の一部改正について 議案第７号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について 議案第８号　平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい拠点区分会計補正予算（第１号）について 議案第９号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第１号）について 議案第10号 評議員の選任につき同意を求めることについて

第３回 理事11名 監事2名	12月25日	議案第11号 会長・副会長の選任及び法人の代表権について 議案第12号 第三者委員の選任について
第４回 理事12名 監事2名	2月15日	議案第13号 評議員選任・解任委員の選出について
第５回 理事10名 監事2名	3月22日	議案第14号 評議員の推薦について 議案第15号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第２号）について 議案第16号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい拠点区分会計補正予算（第２号）について 議案第17号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第２号）について 議案第18号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会事業計画について 議案第19号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算について 議案第20号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算について 議案第21号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算について

③評議員会

	開催日	議　　題
第１回 副会長 評議員21名 監事１名	5月25日	報告第１号 評議員の選任について（継承） 議案第１号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会事業報告について 議案第２号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算について 議案第３号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算について 議案第４号 平成２７年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算について
第２回 評議員17名	11月28日	報告第２号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会事業中間報告について 議案第５号 定款の一部改正について 議案第６号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について 議案第７号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第１号）について 議案第８号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第１号）について 議案第９号 理事の選任について 議案第10号 監事の選任について
第３回 評議員２０名	Ｈ２９ 3月22日	議案第11号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計補正予算（第２号）について 議案第12号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計補正予算（第２号）について 議案第13号 平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計補正予算（第２号）について

		議案第14号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会事業計画について 議案第15号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計予算について 議案第16号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計予算について 議案第17号 平成２９年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計予算について

④監事会

	開催日	議　　題
第１回 監事2名	5月16日	・ 平成２７年度玉城町社会福祉協議会事業報告について ・ 平成２７年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計決算の監査について ・ 平成２７年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計決算の監査について ・ 平成２７年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計決算の監査について
第２回 監事2名	11月7日	・平成２８年度玉城町社会福祉協議会中間事業報告について ・ 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分社会福祉拠点区分会計中間報告について ・ 平成２８年度玉城町社会福祉協議会社会福祉事業区分障がい福祉拠点区分会計中間報告について ・ 平成２８年度玉城町社会福祉協議会公益事業区分公益拠点区分会計中間報告について

⑤評議員選任・解任委員会

	開催日	議　　題
第１回 委員5名	H29 3月22日	議案第１号 評議員の選任について

⑥主任会議　月１開催

健全な経営基盤を確立し、住民に効果的・効率的なサービスを提供するため、主任以上の職員を対象に開催。財務、人事、事業に関してさまざまな検討を行いました。

	開催日	議　　題
第１回	4月14日	・ 平成２７年度決算資料作成のお願い ・ 第三者評価事業について ・ 職員給与規程の一部改正について ・ 平成２８年の職員健康診断について ・ 赤十字社員増強運動月間（日赤募金）のお願い ・ 平成２８年度社協会費(職員対象）のお願い ・ 田丸城跡クリーン作戦について＜伊勢サミット記念＞ ・ 職員研修について ・ 各事業所報告・ヒヤリハット　　他
第２回	5月12日	・ 平成２７年度決算について ・ 「元気ですたまきまつり」の開催 ・ 職員健康診断の実施 ・ 田丸城跡クリーン作戦 ・ 労働時間の適正管理について ・ 「服装・身だしなみについて」 ・ 夏季における職員の健康管理について ・ 各事業所報告・ヒヤリハット　　他

第３回	6月9日	・元気ですたまきまつり報告について ・一時金について ・親睦会への補助について ・災害協定について ・職員の実践について ・各事業所報告・ヒヤリハット　　他
第４回	7月14日	・デイサービス事業の変更について ・職員健康診断結果について ・生活困窮者支援緊急食糧提供事業について ・世帯分離について ・人事について ・各事業所報告・ヒヤリハット　　他
第５回	8月10日	・地域福祉事業への参加協力のお願い ・社協会員増強運動について ・提出書類の期限厳守について ・人事について ・「まわりに迷惑をかけない」について ・各事業所報告・ヒヤリハット　　他
第６回	9月8日	・社会福祉士現場実習生報告 ・赤い羽根共同募金について ・田丸城跡クリーン作戦について ・事故発生の手順について ・法人が管理している社用車の記入について ・各事業所報告・ヒヤリハット　　他
第７回	10月13日	・定期監査資料の作成 ・秋の田丸城跡クリーン作戦 ・「地域福祉座談会」について ・「事故発生から連絡までのながれ」について ・職員採用について ・制服の支給について
第８回	11月10日	・理事会・評議員会の開催 ・年末年始休業について ・業務協力、改善について
第９回	12月8日	・平成２８年度当初予算について ・職員辞令交付（定昇） ・停電のお知らせ ・仕事納め式 ・行事報告及び連絡
第１０回	H29 1月12日	・第１５回玉城町社会福祉大会について ・「元気ですたまきまつり」について
第１１回	2月9日	・２月１５日（水）役員会 ・今年度の最終補正予算の提出について ・第１５回「玉城町社会福祉大会」の実施について ・臨時職員及びパート職員の面談について ・人事異動について
第１２回	3月9日	・３月２２日（水）理事会・評議員会 ・桜まつりについて ・「元気ですたまきまつり」の開催 ・職員研修の実施について ・人事異動について

（２）会員制度等の推進

①社会福祉協議会会員の加入促進及び地域福祉活動費への協力

会員区分＼年度		26		27		28	
		会員口数	会　費	会員口数	会　費	会員口数	会　費
個人会員	300円/口	1,942 口	582,600 円	1,914 口	596,780 円	1,909 口	582,200 円
団体会員	5,000円/口	70 口	350,000 円	61 口	315,000 円	39 口	195,000 円
賛助会員	10,000円/口	32 口	320,000 円	20 口	200,000 円	29 口	290,000 円
計		2,044 口	1,252,600 円	1,995 口	1,111,780 円	1,977 口	1,067,200 円

※端数金額が含まれているため口数と金額が相違します。

②寄附金　　（円）

年度	26	27	28
金額	2,728,844	1,775,445	1,610,194

③チャリティーバザーの開催（町桜まつりチャリティバザー）　　（円）

年度	26	27	28
金額	55,850	50,805	72,300

災害義援金・救援金
①熊本地震災害義援金・・・100,000円
②鳥取県中部地震災害義援金・・・10,000円
上記２つの災害に対して日本赤十字社を通じて義援金・救援金を送りました。
3/31現在　423,796円

（３）社会福祉協議会の役割や活動周知
地域福祉の担い手として行政との連携の元、ともに住民にサービスを提供し、さらに行政には出来ない住民等との関わりを補完的に担っています。
また、社協の力が福祉力、地域力となるよう心がけています。

①『元気ですたまきまつり』の開催
［２－（２）－①）］に同じ
日時：６月５日（日）　１０：００～１４：００
場所：保健福祉会館及びふれあいホール
テーマ：和から絆へたまき人
内容：広く住民の方に福祉の啓発を行う。また、地域活動の交流の場として開催。
②普及宣伝
・広報「たまき社協だより」発行
年４回（５月№58　８月№59　１１月№60　２月№61）　各４，９００部　町広報に挟み込み。　８ページの構成で発行しています。

・ホームページの活用
・ブログ・フェイスブックの活用
・防災無線での呼びかけ
・記者クラブへの周知

（４）役員・職員等の資質向上研修の取り組み
住民の方々に効果的・効率的なサービスを提供するため、事業別・業種別の研修をはじめ、全職員対象に実施しました。
職員勉強会３回実施
①５月１６日（46名出席）
テーマ：「より良い介護技術を学ぶ前に、まずは良い職場環境から」
講師：玉城病院医療安全管理対策委員　理学療法士　芦田勝文氏
②６月１３日（月）（３８名出席）
テーマ：「適切な介護、やってはいけない介護」
講師：玉城病院医療安全管理対策委員　理学療法士　芦田勝文氏
③３月２８日（火）
テーマ：「ヒヤリハット映像から学ぶ　…　事故防止と道路交通法」
講師：東京海上日動火災保険株式会社

（５）各種関係機関・団体との連携強化

各関係団体との連携、ネットワーク構築は、地域福祉の推進者として社会福祉法に位置づけられた社協にとって中心的な活動といえます。

なかでも、町から委託される民生委員児童委員活動事業は特に重要なものであり、平成28年12月改選により、民生委員・児童委員３３名、主任児童委員２名が地域福祉等の活動に取り組んでいます。

福祉５団体活動は独自の活動においても、町及び教育委員会等と連携の元、積極的に事業に参加、協力、支援を行い、他市町との連携もうまく取れています。

① 民生委員児童委員協議会活動

・ 役員会（毎月最終水曜日）

定例会事項検討を中心に、重要事項の事前協議を行う。

	開催日	内　　容
第１回	4月27日	事業打ち合わせ
第２回	5月25日	意見交換
第３回	6月22日	意見交換、度会町民児協との交流会の進行
第４回	7月20日	意見交換、１００周年にかかる負担金について 玉城町民生委員児童委員の活動実施調査の意見
第５回	8月31日	役員会の在り方について 意見交換
第６回	9月28日	意見交換 紀宝町視察について 鳴門市民児協視察受け入れ
第７回	10月26日	楽笑会について 三重県社会福祉大会報告 引き継ぎ書類等の確認
第８回	11月21日	就任後のスケジュール 役員の選出について 新民生委員へ民生委員協議会事業の取り組みの説明
第９回	12月28日	活動記録の記入について ファイルの整理について 新民生委員・児童委員研修会について
第10回	1月25日	視察受け入れについて 卒業式・入学式の日程 「元気ですたまきまつり」実行委員選出
第11回	2月22日	平成２９年度事業計画（案）について 視察受け入れについて 桜まつりチャリティーバザーについて
第12回	3月29日	地域包括支援室の業務について 1泊研修について 「元気ですたまきまつり」の内容検討

・ 定例会（毎月第１水曜日）

各委員が交代で事例発表や意見交換を始め、専門部会、地区部会なども行い、情報交換の場となる。

	開催日	内　　容
第１回	4月6日	平成２７年度事業報告及び決算報告について 平成２８年度収支予算（案）について 平成２８年度社協会費のお願い
第２回	5月11日	平成２７年度心配ごと相談報告について 元気ですたまきまつりについて 楽笑会について まちづくり懇話会について 学校訪問日程について 熊本地震復興支援義援金について

第３回	6月1日	度会町民児協と意見交流会について 元気ですたまきまつりについて
第４回	7月6日	度会町民児協と交流会（グループワーク、発表） 元気ですたまきまつりの報告 楽笑会報告 わかば学園授業見学について
第５回	8月3日	高齢者向け「臨時給付金」について 菰野町民生委員会へ交流研修 楽笑会について 100周年記念事業の実施にかかる負担金について 『元気づくり講演会』について
第６回	9月7日	敬老祝い金の配付について 楽笑会について 「備えトコ」の配布について 赤い羽根共同募金街頭募金について 改選引き継ぎチェックリストについて
第７回	10月5日	共同募金街頭募金の結果 鳴門市民児協視察受け入れについて 紀宝町視察研修について 楽笑会について 改選引き継ぎ書類について
第８回	11月2日	引き継ぎについて 福祉協力員のお願い 三重県社会福祉大会の報告 地域福祉座談会について
第９回	12月1日	委任式（自己紹介等） 役員の選出 民生委員協議会事業の取り組みについて 民生委員の職務・役割・活動について 歳末安否確認事業について
第10回	1月11日	活動記録の記入について ファイルの整理について 新民生委員・児童委員研修会について
第11回	2月1日	社会福祉協議会事務局自己紹介 生活福祉資金貸付事業の説明 視察受け入れについて 卒業式・入学式日程について
第12回	3月1日	臨時給付金について 視察受け入れについて 桜まつりチャリティーバザーについて わが町クリーンアップについて

・毎月、定例会の中で部会ミーティング（高齢者・身障・児童部会）を開催
・心配ごと相談　毎月１０・３０日　の相談員として担当
・下校時安全パトロール　各学校区ごとに毎月１回以上実施
・毎月第３火曜　あいさつ強化デーに取組む
・「元気ですたまきまつり」に参加　（民生啓発コーナー・じゃがバター　他）
・田丸城跡クリーン作戦（５月　２２名、　１０月　２２名　参加）

研修　７月6日　定例会後、度会町民生委員と交流研修会（グループワーク）
７月27日　菰野町民生委員会へ研修
９月15日　在宅福祉研修会
10月17日　紀宝町視察研修
10月29日　南勢志摩役員研修
11月21日　鳴門市民児協受け入れ
2月13日　わかば学園見学
3月6日　桜井市民児協受け入れ

福祉協力員の連携
福祉協力員は民生委員退任後、本会会長が委嘱し任期は３年。
任期：平成２８年１２月１日から平成３１年１１月３０日
委員構成：２１名
・あいさつ強化デー（第３火曜日：さんかの日）街頭啓発。
・社協事業への協力依頼。
元気ですたまきまつりにスタッフとして参加。
楽笑会（下外城田、有田、田丸校区）
・民生委員との協力体制
わかば学園の見学
桜井市民児協交流会へ参加

② 福祉団体活動　（単位：人、円）

団体名	会員数	主な事業		町補助金
玉城町老人クラブ連合会	1,734	4月	町老人クラブ役員会 花いっぱい運動参加協力	1,334,000
		5月	田丸城跡クリーン作戦参加協力 町老人クラブ役員会	
		6月	町老人クラブ総会	
		7月	草刈り、ゴミ拾い公共施設奉仕作業	
		8月	町老人クラブ役員会 町老人クラブ理事会	
		9月	郡老人クラブカローリング大会（度会町）	
		10月	城山クリーン作戦参加協力 秋の親睦研修会	
		11月	町老人クラブ役員会	
		12月	郡芸能大会（大紀町） 郡老人クラブ役員会 保健福祉会館門松作り	
		3月	郡老人クラブ役員研修会（多気町） 郡グランドゴルフ大会（玉城町） 町老人クラブ大会・芸能大会 春の親睦研修会	
玉城町身体障害者福祉会	120	4月	町身体障害者福祉会理事会 花いっぱい運動参加協力	300,000
		5月	町身体障害者福祉会理事会 総会 第61回日本身体障害者福祉大会 (4名参加) 郡身体障害者福祉会総会	
		7月	青年ふれあい交流会（4名参加） 郡身体障害者福祉会理事会	
		9月	町身体障害者福祉会理事会	
		10月	郡身体障害者福祉会理事会 中部ブロック身体障害者相談員研修	
		11月	三重県障害者福祉大会（亀山市） 郡身体障害者福祉会理事研修会	
		3月	度会郡身体障害者福祉会理事会	
玉城町遺族会	293	4月	町遺族会役員会 花いっぱい運動参加協力	428,000
		5月	総会	
		6月	町遺族会役員会 70周年記念式典	
		7月	県戦没者追悼式 戦争体験学校講話 (田丸小学校全学年)	
		8月	戦争体験学校講話 (玉城中学校1年生)	

			町遺族会役員会 全国戦没者追悼式2名参加	
		9月	戦争体験学校講話 （下外城田小学校5・6年生） 町戦没者455柱供養（三縁寺）	
		10月	玉城町戦没者追悼式参加	
		11月	町遺族会役員会	
		12月	郡遺族会親睦会 県遺族会遺児会研修会（桑名市） 町遺族会親睦研修会（南伊勢町）	
		8月	戦争体験学校講話 （外城田小学校3年生）	
玉城町母子寡婦福祉会	35	4月	総会 役員会 花いっぱい運動参加協力	147,000
		6月	元気ですたまきまつり ひとり親家庭寡婦交流事業	
		7月	県母子寡婦福祉会指導者研修会 町母子寡婦福祉会研修会	
		9月	中部地区母子寡婦福祉研究集会	
		10月	南勢ブロック交流みかん狩り	
		11月	県母子寡婦福祉大会（四日市市）	
		1月	町母子寡婦福祉会新年会	
		2月	郡母子寡婦福祉会交流会（玉城町） ※毎月、福祉会館の草取り奉仕作業を実施	
玉城町手をつなぐ親の会	18	5月	総会	40,000
		6月	元気です玉城まつり	
		7月	定例会	
		8月	はっぴぃサークルとの交流会	
		9月	定例会	
		10月	定例会	
		11月	研修視察 （NPO法人すろーらいふ海の子）	
		12月	定例会	
		2月	研修視察 （明和どんとばな）	
		3月	三重県知的障害育成会評議委員会	
			合計	2,249,000

③ 町や事業所間の連携

・ 地元障害者就労施設の販路拡大に協力
・ 防災意識の向上・醸成にボランティアが連携協力
・ 生活困窮者支援体制強化のため、町及び県社会福祉協議会と連携協力
・ 学校、各種団体等からの研修派遣要請に協力
・町づくり懇話会参加（行政主催）

区長やPTAの代表などが集まり、町からの事業説明などを聞き、意見交換を行いました。　田丸地区においては、当協議会に関わっていただいているユマニテク福祉大学校田村禎章氏も出席され、地域福祉についての講話もありました。

田丸地区　　５月９日（月）
外城田地区　５月１０日（火）
有田地区　　５月１２日（木）
下外城田地区　５月１３日（金）

２．地域福祉事業の推進

（１）身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくり（老人福祉活動事業）

人と人とのつながりに基づく地域生活に着目し、すべての地域住民一人ひとりの自立した生活が可能となるよう、個別の援助とそれに連動した地域の福祉活動に対する支援を積極的に行う事業です。

① サロン事業の支援と推進

地域の方々がボランティアスタッフになり、閉じこもりになりがちな高齢者の気軽な集いの場を設置。地域の支え合いにより介護予防や災害時などの支援にもつながる事業といえます。

○ いきいきサロン栄町（毎月第４水曜日：栄町公民館）（H17.2開始）（単位：人）

年度	26	27	28
平均人数	32	32	30

○ サロン玉城苑（毎月第３木曜日：玉城苑集会所）（H17.11開始、H23.1休止、H24.1再開）

年度	26	27	28
平均人数	16	15	17

○ ふれあいサロン(毎月第３水曜日：大手クラブ）（H18.2開始）

年度	26	27	28
平均人数	29	29	29

○ お楽しみ会(毎月第４月曜日：保健福祉会館）（H19.6開始）

年度	26	27	28
平均人数	6	6	4※

※休止中。一回のみ開催

○ 万年青の会(毎週月曜日：下田辺公民館）（H21.2開始）　中国健康体操

年度	26	27	28
平均人数	10	11	12

○ 勝田町いきいきサロン（毎月第２水曜日：勝田町公民館）　（H21.9開始）

年度	26	27	28
平均人数	20	23	22

○ おふろサロン（毎週月・水・金曜日開催）
参加料：1回150円、回数券（8枚綴）1,000円）　（H22.4開始）

年度	26	27	28
登録人数	15	10	12
平均利用人数	3	2	2

② ほのぼの便（安否確認）

ボランティア（ゆずりは会）により毎月絵手紙を作成。民生児童委員と連携し毎月独居高齢者へ配達し、安否見守り活動に効果を上げています。

（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	134	147	144

③ 歳末援護事業（まごころ弁当）

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ、12月30日に民生委員のご協力のもと「まごころ弁当」配布により安否確認を実施しています。

（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	147	154	160

④ ホッとサークル

介護者支援事業として介護者のリフレッシュの場を提供していたが、町をはじめ、各所で在宅介護者向けの支援等が多くあり、ホッとサークルの事業見直しも含め検討中。

（単位：人）

年度	26	27	28
開催回数	3	4	0
平均参加人数	10	8	－

⑤ ぴんの会

独居高齢者支援事業として地域包括支援センターと協働。平成23年2月設置。会食を中心に高齢者同士の集いの場としています。

（単位：人）

年度	26	27	28
開催回数	12	12	11
平均参加人数	29	39	38

⑥ 給食サービス

75歳以上の一人暮らしの方を対象に希望者へ毎月第１・３日曜日に昼食を届けています。ボランティア虹の会がふれあい型の活動として運営。事業費は共同募金が原資により無料提供。平成24年度から利用料（1回200円）を徴収、これを地域福祉費に充当している。

年度	26	27	28
回数	19	19	19
平均配達人数	23	24	25
延べ人数（配食数）	443	456	485

⑦ 楽笑会（らくしょうかい）

平成２４年度から地域型のおたのしみ会として、閉じこもりがちな高齢者の地域参加の場を学校区単位で行い、地域の世代を超えた交流によってコミュニケーションを図っています。今年度も、全校区においての開催を予定し、６月に有田地区・下外城田地区、秋には田丸地区（９月）・外城田地区（１１月）で実施することが出来ました。田丸地区においては、対象者が多いため、地区を二分し、田丸保育所と田丸小学校で開催しました。

【参加人数】　（単位：人）

年度	26	27	28
下外城田	52（5）	44（5）	45（7）
有田	49（8）	53（9）	58(13)
外城田	77（14）	70（11）	83(7)
田丸（小学校）		81（17）	83(17)
田丸（保育所）		81（18）	268(17)

※（　）内は、対象高齢者人数

⑧ 備えトコ

平成25年度からの継続事業で、災害予防対策として災害弱者である７５歳以上のお一人暮らしの方を対象に防災啓発グッズを配布し、災害に対する自助的意識の向上を目的に実施しました。民生委員に配布を依頼。

※３年に一度見直し予定。年度ごとに新規の方のみ配布。

年度	26	27	28
配布人数	32	30	27

（２）積極的に社会参加できる環境づくり（福祉育成・援助活動事業）

地域のすべての住民を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加、社会連帯の精神を養うとともに、地域内における福祉教育の実践及び学習を通じ、地域の福祉力向上を目指す事業です。

① 元気ですたまき事業

・委員会の運営

平成27年度４期目スタート。任期５年。現在委員１１人。アドバイザーにユマニテク医療福祉大学校　会長補佐　田村禎章氏を置いています。第２期地域ふくし力向上計画を中心に、住民課題を住民目線で共に考え解決に導いています。

１期目の計画の基本目標を引き継ぎ、２期目では玉城町に関わる様々な人を「たまき人」と位置付け、今年度は町内イベントの機会に啓発を行いました。

（単位：人）

開催日	内　　容	参加人数
H28.4.27	第1回元気ですたまき委員会	11
H28.5.25	第2回元気ですたまき委員会	9
H28.6.5	元気ですたまきまつり　（たまき人宣言・認定カード）	6
H28.6.29	第3回元気ですたまき委員会	11
H28.7.27	第4回元気ですたまき委員会	9
H28.8.6	商工会夏まつり（たまき人宣言・認定カード）	5
H28.8.31	第5回元気ですたまき委員会	9
H28.9.19	健康づくり講演会（生活福祉課主催）	3
H28.9.28	第6回元気ですたまき委員会	10
H28.10.8	町民体育祭（フォークダンス）	5
H28.10.26	第7回元気ですたまき委員会	9
H28.10.30	婚活ランチ（おせっkaiたまき）	2
H28.11.7	ふれあいウォーキング	4
H28.11.13	TMM（玉城ミュージックモンスターフェスティバル）	5
H28.11.19	地域福祉座談会（玉城中学校）	6
H28.11.30	第8回元気ですたまき委員会	8
H28.12.21	第9回元気ですたまき委員会	9
H29.2.22	第10回元気ですたまき委員会	11
H29.3.24	つながろう交流会(生活福祉課主催)	5
H29.3.29	第11回元気ですたまき委員会	10

・あいさつ強化運動

平成22年1月から毎月第3火曜日の早朝、田丸駅、小中学校、保育所であいさつ運動を展開し住民同士の絆づくりの一助となっています。

活動は、委員はじめ福祉協力員、民生児童委員、社協職員など。各活動箇所で毎回展開しているほか、玉城中学校では生徒会活動、有田小学校でも児童会活動として参加してくれています。引き続き、田丸駅では、青少年を育てる会の啓発活動も日にちを合わせ７月ごろから毎月一緒に行い、町内障害者施設の職員・利用者や一般の方も場所によっては、参加いただいています。

将来的な福祉教育の視点から、子どもたちへの働きかけは継続的に行っていきたいと思います。

（単位：人）

年度	26	27	28
参加人数	390	605（※学生の人数含む）	421

・元気ですたまきまつりの開催

日時：６月５日（日）　１０：００～１４：００

場所：保健福祉会館及びふれあいホール

テーマ：和から絆へたまき人

内容：広く住民の方に福祉の啓発、また、地域活動の交流の場として開催。実行委員会を中心に内容を検討、実施しました。当日は天候に恵まれず、雨天時のレイアウトでの開催となりましたが、約７００人の来場者があり、多くの方に地域力、福祉力をＰＲできたと考えています。昨年度に引き続き、オープニングに多くの参加をいただくため、体操に参加された方に喫茶白ゆりでの飲み物等交換チケットを配布しました。

引き続き、来場者や出店者等からのアンケートや意見をもとに、住民の方が参加しやすく、よりよい福祉のイベントになるよう努めます。

・元気ですたまき推進事業（オリジナル体操）
　元気ですたまきのオリジナル体操は、町のイメージソングと共に平成１８年度に誕生。体操として、保育所、学校で活用されるようになっており、一般には桜まつり、アスピア玉城まつり、町民体育祭、民生委員活動など幅広く使われています。さらに、サロン活動や健康しあわせ委員の活動において健康づくりとして、地域の活動に取り入れられ、定着しています。

（単位：人）

開催日	会場	啓発内容	職員参加人数
H28.4.3	玉城中学校体育館	玉城町桜まつり	7
H28.5.19	田丸小学校	運動会練習	2
H28.6.11	中央公民館体育館	町PTAソフトバレーボール大会	2
H28.7.24	アスピア玉城	アスピア玉城夏まつり	7
H28.10.29	アスピア玉城	アスピア玉城秋まつり	8

・あいさつウォーキングの活動展開
しあわせ委員会及びたまき文化スポーツクラブと協働で１１月７日（土）に「ふれあいウォーキング」を開催しました。
コースは、斎宮池の遊歩道を歩く２コースで、総勢１１５名の参加がありました。

・「しあわせフォト」募集
今年は、幅広い年齢層にもっと参加いただけるよう「しあわせのフォト募集」を実施しました。
テーマは、「笑顔」として、応募いただいた作品はどれもこれも温かい雰囲気が伝わるものばかりでした。
社会福祉大会において、しあわせ委員会と協働で優秀作品の表彰を行いました。

② 地域福祉活動計画の策定
　地域福祉計画の活動計画の一部に位置付けた「地域ふくし力向上計画」も、２期目に入り、今年度「たまき人」のPRに努めるため元気ですたまき委員会において話し合いをし、町のイベント内で啓発活動を行いました。
たまき人宣言人数：１６０人

③ 福祉用具等貸出事業
　車いす等福祉用具に関わる貸出事業を行っている。
　対象（社協会員になっている人、団体）

車いす貸出状況　（単位：件）

年度	26	27	28
件数	61	41	54

④ 集いの場創生事業
「地域ふくし力向上計画」２期目に掲載。
①引きこもりがちな住民への支援を中心に位置付けています。
　男性を中心とした働きかけを行う予定で、中心となる方々に１度お集まりいただき、３月１６日には県社協主催の支え合いセミナーに参加いただきました。
②元気ですたまき委員などが中心となった「おせっkaiたまき」の活動を若者支援として位置付けています。
　おせっkai主催の婚活を１０月３０日に開催しました。
　参加者は１５名（男性８名、女性７名）で少人数での実施となり、最終のカップリングには至りませんでした。
　今後は、年齢層なども検討し、計画していきたいと思っています。

（３）ボランティア活動及び福祉教育の推進（ボランティア活動育成事業）
　ボランティアに関する相談・斡旋、ボランティア養成・交流講座を実施し、ボランティアの育成や団体及び個人の自主的活動を支援しました。

イ）ボランティアの養成、登録者の拡充と活動支援

① ボランティアセンター活動の充実

・ ボランティアセンター会議の開催

開催日	内容	参加団体数
H28.5.9	第１回　①「元気ですたまきまつり」について ②今年度センター事業について ③助成金の交付について　　ほか	9
H29.2.27	第２回　①平成２８年度ボランティアセンター事業報告について ②平成２８年度ボランティア団体活動報告及び平成２９年度ボランティア団体活動支援事業について ③平成２９年度ボランティア活動保険について ほか	9

・ ボランティア団体への支援（２２団体）　　（単位：人・円）

団体人	会員数	主な事業	助成金
ボランティア玉城	14	町内施設行事などへの参加、町内美化活動の推進	6,000
玉城町虹の会	59	一人暮らし高齢者への給食ｻｰﾋﾞｽや「夢工房」でのお手伝い。町内施設、ｲﾍﾞﾝﾄ時の支援や町内美化運動など	50,000
おもちゃ病院	12	おもちゃの修理を行う。 毎月第２土曜日開院。	35,000
はなはなおはなし会	9	町保健福祉会館、町内保育所、田丸小学校での定期的な絵本・紙芝居の読み語りほか。	7,000
マジックふらわぁ	4	各行事へ参加してのマジックの展示 保育所や福祉施設への訪問　ほか	5,000
さくら小町	6	町内福祉施設を中心に訪問し、ダンスを通じて心身のリハビリテーションの実施。入居者との親睦と交流を図る。	0
お楽しみ会	5	月1回。高齢者の集い（サロン）。 創作活動を中心に行っている。	0
カラフルらいおん	8	本や紙芝居の読み聞かせ等のイベントを通して子どもや子育て中の保護者同士の交流の場の提供。	13,000
絵手紙サークル ゆずりは会	9	月２回定期開催（勉強会・絵手紙作成） 民生委員が安否確認時にお持ちする絵手紙を作成 町内イベントへの参加　ほか	15,000
悠ゆう塾サポーター	3	”悠ゆう塾”（行政事業）のサポーター活動	0
玉城語り部会	15	・町内観光のボランティアガイド ・歴史的文化財の探索調査　など	0
サポーター「さくら」	139	・認知症サポーターの育成 ・介護施設行事への参加　など	0
青色回転灯パトロールボランティア	9	住民の方の安全安心をより確かなものとするため町内をパトロール（教育委員会事業）	0

玉城町食生活改善推進協議会	97	栄養、健康づくり講習会・保健事業への協力・栄養改善大会への参加・健康体操	0
玉城町商工会女性部	13	イベントへの参加（体操など）	0
健康しあわせ委員会	56	健康づくり普及啓発	0
玉城町民生委員協議会	35	民生委員活動	0
玉城町防災ボランィア	21	防災の啓発 災害支援活動	0
バルーンボラ	7	町内イベントなどへの参加を行い、バルーンを通じて、心の元気につなげる。	7,000
玉城ミュージックモンスターフェスティバル実行委員	57	イベントの企画・運営	0
参宮ブランド擬革紙の会	13	擬革紙の製作	0
花いっぱい運動	10	町内美化	0
玉城たんぽぽ		活動者の確保が難しく、休止となる。	
車椅子社交ﾀﾞﾝｽ普及会玉城支部		（活動休止）	
玉城手話愛好会		毎週の勉強会は休止。 依頼があれば、活動として参加する（福祉体験教室）	
延べ	601	実人数　４７３人（内個人8人、災害４人）　合計	138,000

② ふれあい福祉サービス（ちょこっと有償ボランティア）

日常のちょっとした困りごとに登録ボランティアが支援を行っています。利用料はチケットにより清算。買い物やごみ出しなどのニーズが中心となっています。

（単位：件数）

年度	26	27	28
利用者実人数	12	9	8
利用回数	269	242	302

※　買い物158件、ゴミ出し119件、歩行訓練手伝い25件

③ ボランティア交流事業

期日	内　容	参加団体（人数）
H28.4.21	ボランティア地域交流 「伊勢志摩サミットおもてなし活動」 「伊勢湾森・川・海のクリーンアップ作戦」賛同　外城田川沿いゴミ拾い	９団体（４１人）
H28.6.7	元気ですたまきまつり 　センター登録団体に声を掛け「かき氷」のコーナーを運営。 　希望の団体は、のぼりを作成する。	１０団体
H28.10.23	花いっぱい運動（クリーン作戦）	５団体（２２人）
H28.12.22	歳末たすけあい運動（募金呼びかけ） ※一人暮らし高齢者の「まごころ弁当」実施への呼び掛け	６団体（１３人）
H29.3.13	鳥羽市ボランティア連絡協議会交流会	７団体（１６人）

④ ボランティア養成講座

障がいについての理解を深め、危険なことさえなければ、一緒に楽しみ・その子（人）に寄り添い・構えず自然体での対応を心掛けることが大事であることを学びました。障がいのある子ども（人）たちが社会性の幅を広げていけるよう今後もこのような支援者向けの講座の機会を持っていきたいと思います。

H29.3.23	①ボランティアとしての活動の場の説明 ②障がいについての説明とその対応について ③車いすの介助方法	１８人（内民生委員１３人）
H29.3.30	実践 　はっぴぃサークル	１人

ロ）児童生徒の福祉意識の高揚

① 福祉体験教室の開催

子どもたちの福祉に対する基本知識の習得と、体験や地域住民との交流を通して考える機会をもち、あわせて思いやりの気持ちを深めていくことを目的に実施しました。

（単位：人）

開催日	内　　容	参加人数
H28.7.29	町内の福祉の様子や施設の説明 認知症キッズサポーター養成講座（講師：サポーターさくら）高齢者デイサービス交流（玉城町社協）	5
H28.8.4	町内障がい者福祉施設（宮の里）で利用者と交流・車いす体験 日赤講習　「AEDの操作を学ぼう」 （講師：日本赤十字社三重県支部）	8

② 福祉協力校の育成及び活動への助成

児童・生徒の社会福祉への理解を深め、地域とのつながりや社会参加の精神を養うとともに、児童・生徒の活動を通して家庭及び地域社会の啓発を図ります。また、協力校（全校）の教員との連絡会を開き、本事業についての説明（社協会費の充当など）、意見交換を行い、助成金の交付を行いました。

福祉協力校連絡会開催日：平成２８年６月６日（月）

（単位：人・円）

学校/児童生徒数	金額	主なもの
玉城中学校 ４９７	100,000	継続している奉仕作業は、積極的に参加する生徒が多かった。 LGBTに関わる講師を招き、認識を深めることが出来、有意義な講演会となった。
外城田小学校 ２６６	80,000	園芸委員会の取り組みとして、育てた花の苗を「桜の里」や「梅がおか児童館」などにプレゼントし、町を元気にしようという子どもたちの思いを伝えることが出来た。 また、文化の継承として「干し柿」作りにも取り組んだ。
田丸小学校 ３３３	88,000	継続しているお堀の浄化活動の取り組み（EM液をお堀にまく）を行った。 学校のクラブ活動として取り組んでいる「夢工房クラブ」も訪問・体験学習を重ねること出来、福祉教育の場となっている。
有田小学校 １８５	75,000	奉仕活動として、地域（通学路）のゴミ拾いを行った。 あいさつ運動と関連させ、年間を通して「あいさつをしっかりしよう」を目標に、取り組んだ。
下外城田小学校 １７９	75,000	玉城わかば学園との交流を各学年２回程度行った。 社会科や総合学習などを通じて、地域の人にも関わってもらう機会が出来た。
合計	418,000	

③ 児童生徒の福祉参画促進

児童・生徒が地域福祉活動へ参画するためのきっかけづくりを支援しています。
夏休みを利用して、福祉体験教室の開催、福祉の作文の募集を行いました。

また、「楽笑会」や「地域福祉座談会」を学校の授業内で開催することを定着させ、地域の方々と接点を持った活動の展開、またそこからの住民意識や地域愛の向上を図り、「ふくしの心」の育みに努めました。

今年度は、中学校からの依頼もありました。

・「楽笑会」　２．地域福祉事業の推進
（２－（１）－⑦）に同じ

・福祉教育

小中学校からの依頼を受け、障がい（差別）への理解を深める勉強会として、福祉についての講話と車いすなど使った体験学習を実施しました。

H28. 7. 8	福祉講話（出会い学習）　【外城田小学校】	4年生 (36名)
H28. 9. 28	ふくし講話（出会い学習）と車いす体験 【下外城田小学校】	4年生 (42名)
H28. 10. 5	手話体験　【下外城田小学校】	4年生 (42名)
H29. 1. 30	その人の立場に立って考える【玉城中学校】 車いす体験含む8講座	1年生 (155名)
H29. 2. 17	車イス体験学習　【外城田小学校】	4年生 (36名)

・「地域福祉座談会」

今年度は、玉城中学校２年生の授業内で「パーソナルバリアフリー」をテーマに、開催しました。

ツアーセンターが取り組むパーソナルバリアフリー基準（考え方）は、障がいがあるから・・こうあるべき、こうすべきではなく、その人本来の気持ちを受け止め応援することがその人をバリアフリーな気持ちにさせる大事なものであることを学びました。

その後、グループワークの時間も設け、参加者の意識づけを行いました。

期　日：１１月１９日（土）
講　師：伊勢志摩バリアフリーツアーセンター事務局長　野口あゆみ氏
　　皇學館大学教育開発センター　助教　池山敦氏
参加者数：２１７名（内中学生１５５名）

④ 子育てサロン

ボランティア（カラフルらいおん）が未就園児の親子に対する子育て支援の場の提供を行っています。毎月第２水曜日開催。

（単位：人）

年度	26	27	28
平均参加人数	41	30	17

ハ）ふくし共育活動への参画

①地域福祉座談会

（2-（3）-（ロ）-③）に同じ

②ふくしを支える勉強会

今年度は、地域福祉座談会（11/19）・健康づくり講演会（9/19）に含めました。

③防災ボランティア

住民の災害に対する意識啓発を図ります。

・定例会の開催　　１２回

・そのほかの活動

日にち	内　容	参加者(内ボランティア数)
6月5日	元気ですたまきまつり 耐震ルーム展示ほか	ボラ7人
6月18日	田丸２・３分団分団行事 ビニール袋炊飯ほか	ボラ８人
7月30日～31日	防災キャンプ 避難グッズ確認、防災トイレ・段ボールテントほか	５３人 (内ボラ１５人)
10月15日	下外城田小学校４年生親子行事 ビニール袋炊飯ほか	９０人 (内ボラ７人)

（４）障がい者の自立と社会参加の促進（障がい児・者福祉活動事業）

障がい者の生活を豊かにするため、障がいのある人もない人も対等な立場で様々な分野の社会活動に参加できるよう、環境づくりに努めています。

・はっぴぃサークル

町内に住む特別支援学級または特別支援学校在籍の小・中・高校生を対象に長期休暇の過ごし方を地域の人と共に考え、共に過ごす機会と場の提供を行います。夏季休暇に4回、冬季、春期休暇にそれぞれ1回の合計6回実施しました。

（単位：人）

開催日	内　　容	参加人数	
H28.7.26	音楽ムーブメント、プラ板キーホルダー作り	30	(10)
H28.8.7	伊勢市横輪町　川遊び	32	(8)
H28.8.23	焼きそば作り、アルバム作り	45	(14)
H28.8.28	≪親の会とコラボ≫　カレー作り、勢のin玉城参加	49	(10)
H28.12.27	豚汁作りとお正月創作活動	36	(9)
H29.3.30	博物館MieMu見学	28	(8)

(　)は対象児童数

・たまリンピック2016

誰もが安心して暮らせる地域づくりの一環として、玉城町で暮らす・働く障がい者が一堂に会し、レクリエーションを通して交流を深めています。

（単位：人）

年度	26	27	28
参加人数	76	61	75

※今年度５月開催

・手話っちカフェ

手話に関心のある方、障がいのある方、気軽に集って、手話に触れることで、障がいについての理解を深めました。

今年度から、不定期ながら８回開催し、今後も継続していきます。

（単位：人）

年度	26	27	28
参加人数		20	104

３．相談・援助事業

（１）福祉相談機能の充実強化

民生委員・行政相談委員・人権擁護委員による相談窓口を「心配ごと相談」として開催します。今年度から毎月10日・30日の2回開催としました。

（単位：件）

年度	26	27	28
相談件数	12	12	11

（財産１，住宅２、生計１、職業１、精神衛生１、苦情４、その他（悪徳商法）１）

・窓口総合相談（ボランティア含む）

（単位：件）

年度	26	27	28
相談件数	32	22	38

相談内容はボランティアに関する相談が多くありました。
（内訳：ボランティア関係21、高齢者関係15、一般2）

（２）低所得者世帯の生活安定事業

生活福祉資金及び町世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めています。

本会は、町単独事業として独自の更生資金の貸し付けを行っていますが、県社協において平成２１年１０月、厳しい経済危機のもとで失業等による生活困窮が広がっている状況等を踏まえ、低所得者や失業者等の生活再建に向けた新たなセーフティネットの強化策が、継続的な相談支援とあわせて、生活費及び一時的な資金の貸付けを行う総合支援資金の創設等、制度の改正が行われたことをうけ、こちらを優先して支援相談に応じています。

・貸付相談数

（単位：件）

年度	26	27	28
件数	22	15	11

・平成２８年度　貸付状況

①生活福祉資金

（単位：件）

更生資金	総合支援資金	福祉資金	住宅資金	教育支援資金	緊急小口	計
2	3	5	1	5	8	24

②町世帯更生資金

更生資金	生活資金	住宅資金	就学資金	災害援助資金	療養資金	計
0	10	0	0	0	0	10

※年度内実績

（３）福祉サービス利用に関する相談援助事業

日常生活を営むうえで支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や手続き・支払い等の援助を行っています。

① 日常生活自立支援事業

県社協が事業主体となり平成２３年度からは県内のすべての市社協が基幹的社協として専門員を、町社協には推進員、支援員を配置し支援しています。平成27年4月より事業の名称が「日常生活自立支援事業」に変更となりました。

年度	26	27	28
利用人数	10人	10人	12人
延べ支援回数	247回	163回	223回
支援員数	4人	6人	6人

② 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の段階の自立支援対策強化を図るため、福祉事務所設置自治体は生活困窮者の相談に応じ、個々人の状態にあった必要な支援を講じる「自立相談支援事業」の実施が平成２７年４月から必須となり、このため三重県は多気町を除く各町に対しても県社会福祉協議会に委託し自立相談支援センターの設置と各町社会福祉協議会との連携により支援体制をスタートさせました。

このほか、同センターは任意事業である「家計相談支援事業」（家計に関する個別のプラン作成、助言）の支援も始めました。

（単位：人・世帯）

年度	26	27	28
自立相談支援事業	—	12	5
家計相談支援事業	—	1	1
就労支援事業	—	5	1

４．受託事業の運営

（１）バス事業

①研修バス

町のバスを使用して町事業はじめ、児童福祉、高齢者福祉、教育委員会の社会教育事業活動に研修バスとして委託運行しています。町内無料。町外３０円／kmを利用者負担。

・ 依頼者別状況

依頼者	総務	税務	生福	上下水	産業	建設	議会	教育
依頼件数	2	0	46	0	7	0	1	165

病院	社協	各種団体					合計
0	14	18					253

※各種団体：社協所管５福祉団体及び民生児童委員協議会

・ 年度別依頼状況

（単位：件）

年度	26	27	28
件数	277	250	253

② 福祉バス

高齢者、身体障害者等交通弱者の移動手段の確保と生活支援を目的とする委託運行バスです。

【福祉バス】

平成23年1月からは小俣図書館との1日2便の運行。

・ 年度別利用状況

（単位：人）

年度	24	25	26	27	28
利用人数	2,503	3,133	2,291	2,376	2,015

内訳　町内　732人
町外　1,283人

【元気バス】

高齢者を中心とする交通弱者の町内移動手段

平成28年度の状況：

登録者数：1,498人

登録者性別

男性：　445人　29.7%

女性：1,053人　70.3%

登録者年代別

65歳未満：　25.5%

65～69歳：　6.5%

70～74歳：　9.1%

75～79歳：　14.0%

80～84歳：　19.1%

85歳以上：　25.8%

利用者数：延べ 25,519人

1日平均実利用者数：71人

・ 運行概要

デマンド方式、運賃無料。

10人乗りワゴン車　平日3台（水のみ2台）。土日祝日は1台体制。

8時50分から17時15分運行、年末年始のみ運休

・ 平成28年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	上半期計	
人数	2,158	2,185	2,277	2,308	2,274	1,731	12,933	
月	10	11	12	1	2	3	下半期計	年度計
人数	1,898	1,916	2,138	2,058	2,194	2,382	12,586	25,519

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	24	25	26	27	28
利用人数	26,291	26,296	26,487	25,677	25,519

【すまいるバス】
介護予防事業に係る移動支援バス。

・ 平成28年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	上半期計	
人数	166	127	147	164	189	164	957	
月	10	11	12	1	2	3	下半期計	年度計
人数	88	79	76	103	104	122	572	1,529

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	25	26	27	28
利用人数	1,619	1,544	1,781	1,529

火・水・金曜日に利用の多い介護予防事業への参加者をすまいるバスに一部移行し、元気バスの利用枠を拡大しています。

（２）各種福祉団体事業の運営

民生委員児童委員協議会をはじめ、福祉５団体（老人クラブ連合会、身体障害者福祉会、遺族会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会）を運営しています。

内容　［（１－（５））］参照

（３）ＩＣＴふるさと元気事業の運営

総務省の「ふるさとＩＣＴ元気事業」の採択を受けて以降、元気バスの予約をスマートフォンやタッチパネルパソコン(５箇所)を通じて予約できる仕組みを構築したことで、元気バスの利用者数を増やしています。

・ 取材視察者への対応など

直接社協にかかわる団体などからの依頼は対応しています。

最近の傾向として、既導入の団体（市町）、民生委員協議会など市民団体から見守りを兼ねたシステムへの見聞視察や、大学などの研究者の視察も引き続きあります。なかでも、最近の傾向では地域包括ケアシステム等の一端としての効果実績として問い合わせもあります。

視察者：　４月２５日　立命館大学産業社会学部元学生　１名
７月２６日　岩手県陸前高田市議会　６名
１０月　６日　愛知県豊田市足助地区区長会　２０名
１０月２７日　静岡県吉田町民生委員児童委員協議会　３０名
１０月２７日　近畿大学経済学部学生及び教員　５名
１２月１５日　韓国牙山市　１５名
１月２４日　名古屋テレビ　２名
２月１７日　岐阜県地域公共交通協議会　３名
２月２３日　熊本県和水町　２名

５．募金活動の推進

（１）日本赤十字社募金と地域福祉活動

日本赤十字社の活動は、地震や台風などの自然災害等が発生した際に、救護班を現地に派遣する「災害救護活動」、血液製剤の安定供給・国内自給の確保を目的とした「血液事業」など、多岐にわたっています。

当町においても、町内住宅火災時等に災害救援物資の配布、災害死亡弔慰金の支給を行っています。また、毎年５月は、全国いっせいに赤十字社員増強運動が実施され、運動期間中は、赤十字思想の普及、赤十字社員組織の拡充と社資（寄付金）協力への呼びかけを行っています。（当町は、寄付金協力をお願いしています）

・年度別寄付金額　（単位：円）

年度	26	27	28
金額	1,775,600	1,707,300	1,621,950

（2）共同募金と歳末助け合い活動

社会福祉法で位置付けられた「共同募金」は、きめ細かく創意に満ちた福祉活動を行う民間社会福祉事業の財政的支援として大きな期待が寄せられており、広くご協力を呼びかけ、毎年10月赤い羽根の募金としてなじみ深いものです。寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉活動や福祉施設の充実、ボランティア活動を支えるためなどに役立てています。

昨年度、玉城町支会から玉城町募金委員会へ移行しました。

・年度別寄付金額（共同募金）　（単位：円）

年度	26	27	28
金額	1,758,885	1,681,630	1,682,567

・年度別寄付金額（歳末助け合い）　（単位：円）

年度	26	27	28
金額	158,760	166,320	167,650

（3）災害義援への協力及び活動

国内・国外で起きた自然災害に対し、災害義援金の募集・受付を行っています。

・災害義援金

①熊本地震災害義援金

29,957円

うち、元気ですたまきまつり（ビンゴ）　21,200円

元気ですたまきまつり（募金箱）　8,757円

・桜まつりチャリティーバザー実行委員会

[（1-（2）-①）]に同じ

6．在宅福祉事業の運営

（1）介護保険事業の推進と実績

① 居宅介護支援事業

・平成28 年度利用状況(予防を含む)　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	173	171	172	169	167	163	164	170	167	164	157	156	1,993

・年度別利用状況　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	1,872	1,963	1,993

② 通所介護支援事業

・平成28年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	855	917	899	939	878	862	861	831	797	726	742	790	10,097

・年度別利用状況　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	9,046	9,320	10,097

③ 訪問介護支援事業

・ 平成28年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	712	688	737	645	715	691	693	700	672	664	668	709	8,294

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	8,284	7,709	8,294

（2）障害者支援事業の取り組みと実績

① 生活介護事業　夢工房たまき

・ 平成28年度通所状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	203	212	214	208	225	217	194	231	241	215	208	244	2,612

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	2,985	2,671	2,612

・生活支援

排泄、食事、入浴、送迎等の支援等

・ 生活訓練及び創作活動

さをり織り・編み物・木工・リサイクル社会奉仕活動・歩行運動・軽運動等

生活実習

買い物・外食・観賞

地域交流

ボランティアの受け入れ

② 相談支援事業　みらい　（平成２７年２月事業所開所）

・ 平成28年度相談（一般・障がい児）支援状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	1	1	2	1	4	1	1	0	1	0	0	0	12

・ 平成28年度モニタリング（一般・障がい児）支援状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	24	14	29	16	20	31	25	18	18	16	18	21	250

・ 年度別支援　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	21	247	262

③ ホームヘルプサービス

. 平成28年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	127	123	123	123	122	104	101	103	95	97	104	111	1,333

・ 年度別利用状況　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	930	1,231	1,333

（3）移送サービス支援事業

① 福祉有償運送事業

・ 平成28年度利用状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人数	174	154	189	158	206	184	165	176	179	159	184	197	2,125

・年度別利用状況　（単位：人）

年度	26	27	28
利用人数	1,986	2,113	2,125

7．地域住民からのニーズ事業の実施

（1）シルバー人材センター事業

・会員数の状況　（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男子	129	129	131	131	131	134	135	135	135	135	136	136
女子	85	87	87	88	91	91	91	92	92	92	93	93
人数	214	216	218	219	222	225	226	227	227	227	229	229

・契約金額　（単位：円）

年度	26	27	28
金額	63,425,305	62,430,395	61,461,792

・講習会

平成２８年９月６日(火)玉城町保健福祉会館において、講師に伊勢市シルバー人材センターの保田幸宏氏招いて、会員１３名に対し就業における安全・適正就業について講習を行って頂きました。

・ボランティア活動

平成２９年２月８日(水)外城田保育所において、植樹の手伝いとその樹木の説明を行った。（２名）